平成 30（2018）年度

事業報告書及び財務諸表

自　平成 30 年　4 月　1 日

至　平成 31 年　3 月 31 日

公益財団法人神戸ファッション協会

◆ 目　　次 ◆

◇平成 30 年度 事業報告書

Ⅰ　総括的概要 …… 1

Ⅱ　組　　織 …… 2

１．会員
２．役員
３．企画委員会
４．事務局

Ⅲ　会議開催状況 …… 4

１．理事会
２．評議員会
３．企画委員会

Ⅳ　事業実施状況 …… 6

１．ファッション関連事業の実施
(1) 都市ブランド強化
(2) 販路開拓・消費拡大
(3) 人材育成・確保
２．ファッション関連企業の交流
３．情報の収集・発信
４．後援・協力

◇平成 30 年度 決算報告書

正味財産増減計算書 …… 15
正味財産増減計算書内訳表 …… 16
貸借対照表 …… 18
貸借対照表内訳表 …… 20
財務諸表に対する注記 …… 22
財産目録 …… 27
監査報告書 …… 28

◇平成 30 年度 事業報告書

Ⅰ　総括的概要

平成 30 年度においては、当協会の設立目的である「神戸を中心とする兵庫県下の生活文化産業の振興」を図るべく、都市ブランド強化、販路開拓・消費拡大を中心とする生活文化及び生活文化産業振興に関する諸事業に取り組むとともに、会員をはじめ、企業や人材の交流事業、情報収集・発信事業などを実施しました。

都市ブランド強化に資する事業として、「VOGUE FASHION'S NIGHT OUT」「神戸プレミアムナイト」「神戸コレクション」といったイベントを活用し、都市ブランドや地場産品を効果的に PR しました。「神戸コレクション」開催の前後には、「神戸ファッションウィーク」として、地元企業や商業施設、行政機関等が一体となって関連イベントを開催しました。

また、「2018 洋菓子フェスタ　in　Kobe」では、新たに神戸マイスターによるケーキづくりパフォーマンスを行うなど、趣向を凝らしたプログラムで「洋菓子のまち・神戸」をアピールしました。

さらに、アイテム数が 200 を超えた「神戸タータン」の浸透を図るべく、国内の百貨店・量販店バイヤー等に広く PR することを目的に、東京インターナショナル・ギフト・ショーへの出展を支援しました。

販路開拓・消費拡大に資する事業として、古くから受け継がれてきた地場産業や伝統的工芸等、兵庫県内の生活文化産業の振興と活性化を図るため、大手流通業とのタイアップによる催事を開催し、これら産業・産品の認知向上や販路開拓を支援しました。

また、本年度は、新たにＢ to Ｂでの新事業展開や産地間連携、協業の可能性を求め、「ひょうごじばさんフェア」を国際フロンティア産業メッセの会場内で開催し、地場産業のパネル展示並びに大学生が企画した産地間コラボ・ファッションショーや若手クリエーターによるパネルディスカッションを開催しました。

さらに、灘の酒と神戸・兵庫の食品の相性を楽しめる野外フードイベント「灘の酒と食フェスティバル　in　神戸」やキッズアパレルの認知度向上を図るべくキッズ向けファッション誌とのコラボによる「KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ」を開催しました。

この他、ファッション業界の時代を担う人材を発掘・育成する「第 454 回神戸ファッションコンテスト 2017」を開催するとともに、若手経営者を対象とした勉強会「新・次世代の会」やクリエーターやデザイナー、セレクトショップなど幅広い業種のネットワーク組織「KFO クリエーターズ倶楽部」の運営などを行いました。

会員への情報提供として講演会・セミナーを開催するとともに、インターネット等を利用した事業・イベント情報の発信を行いました。

なお、当協会の基本財産は、平成 31 年 3 月 31 日現在、612,039,349 円です。

Ⅱ　組　　織

１．会　　員

本年度の会員の異動および本年度末の会員数は、次のとおりです。

会員種別	平成 30 年 3 月 31 日	入会数	退会数	平成 31 年 3 月 31 日
企業会員	77	1	2	76
団体会員	30	0	1	29
個人会員	10	0	1	9
特別会員	2	0	0	2
計	**119**	**1**	**4**	**116**

２．役　　員（敬称略・順不同、平成 31 年 3 月 31 日現在）

〔顧　　問〕

井　戸　敏　三　　兵庫県知事
久　元　喜　造　　神戸市長
家　次　　恒　　神戸商工会議所　会頭

〔会　　長〕

小　田　倶　義　　(株)イズム　代表取締役社長

〔副 会 長〕

大　月　京　一　　(株)大月真珠　代表取締役社長
齋　藤　太紀雄　　(公財)北播磨地場産業開発機構　理事長
白　樫　達　也　　剣菱酒造(株)　代表取締役会長
山　口　信　二　　モロゾフ(株)　代表取締役社長

〔専務理事〕

安　田　義　秀

〔理　　事〕

岩　田　弘　三　　(株)ロック・フィールド　代表取締役会長
狩　野　和　也　　(株)アシックス　秘書室長
河　野　忠　友　　カワノ(株)　代表取締役社長
河　本　　篤　　UCC ホールディングス(株)　取締役副会長
北　田　正　喜　　(株)ジャヴァホールディングス　代表取締役社長
小　室　貴　史　　(株)神戸ポートピアホテル　常務取締役総支配人
塚　本　浩　康　　六甲バター(株)　代表取締役副社長開発本部長
畑　崎　充　義　　(株)ワールド　取締役
竹　村　英　樹　　兵庫県　産業労働部産業振興局長
小　原　一　徳　　神戸市　経済観光局長

〔監　　事〕

森　田　成　敏　　(株)みなと銀行　執行役員・地域戦略部長
津　田　佳　久　　神戸商工会議所　理事・事務局長

〔評 議 員〕

浅　川　岳　彦　　(株)キムラタン　代表取締役社長
井　澤　誠　一　　住友ゴム工業(株)　スポーツ事業本部企画業務部長
市　川　　茂　　兵庫トヨタ自動車(株)　総務部副部長
植　木　砂　織　　(学)育成学園　理事長
小　野　博　志　　(一社)神戸貿易協会　常務理事
小　野　行　由　　(株)F･O･ホールディングス　代表取締役社長
木　原　　勇　　(株)神戸商工貿易センター　神戸ファッションマート総務部長
郷　田　琢　磨　　沢の鶴(株)　マーケティング室長
下　村　俊　子　　(株)神戸凧月堂　取締役名誉会長
高　田　恵太郎　　(株)ぜんまい　代表取締役
田　中　倫　暁　　(株)大丸松坂屋百貨店　大丸神戸店営業推進部長
東　　芳　宏　　(一社)兵庫県洋菓子協会　事務局長
見　寺　貞　子　　神戸芸術工科大学　芸術工学研究機構社会課題デザイン研究所長
山　田　勝　重　　フジッコ(株)　取締役人事総務部長
渡　邊　百　合　　(株)マキシン　代表取締役

３．企画委員会（敬称略・順不同、平成 31 年 3 月 31 日現在）

浅　川　岳　彦　　(株)キムラタン　代表取締役社長
大　月　康　史　　(株)大月真珠　取締役
河　野　忠　友　　カワノ(株)　代表取締役社長
白　樫　政　孝　　剣菱酒造(株)　代表取締役社長
高　田　恵太郎　　(株)ぜんまい　代表取締役
山　口　信　二　　モロゾフ(株)　代表取締役社長
渕　上　茂　也　　兵庫県　産業労働部産業振興局工業振興課長
河　端　陽　子　　神戸市　経済観光局経済部ファッション産業課長
藤　本　晋　一　　神戸商工会議所　産業部次長

４．事務局（平成 31 年 3 月 31 日現在）

三　宅　雅　也　　事務局長
藤　田　修　司　　部長
藤　井　寿　子
三　宅　由　夏

〔所　在　地〕　　神戸市中央区港島中町 6 丁目 1 番地　神戸商工会議所会館 6 階
TEL：078-303-3123　FAX：078-303-3122

Ⅲ　会議開催状況

１．理事会

(1)第 1 回理事会（通算第 69 回）※ 決議の省略

開 催 日　5 月 7 日
出 席 者　17 名（理事総数 17 名）
議　　案　平成 30 年度第 1 回（通算第 54 回）評議員会（決議の省略）の開催について
　　事務局長の任命について

(2)第 2 回理事会（通算第 70 回）

開 催 日　6 月 13 日
場　　所　アリストンホテル神戸
出 席 者　11 名（理事総数 17 名）
議　　案　平成 29 年度事業報告の承認に関する件
　　平成 29 年度決算報告の承認に関する件
　　評議員会の招集に関する件

(3)第 3 回理事会（通算第 71 回）※ 決議の省略

開 催 日　6 月 28 日
出 席 者　16 名（理事総数 16 名）
議　　案　会長の選定について
　　副会長の選定について
　　業務執行理事・専務理事の選定について

(4)第 4 回理事会（通算第 72 回）※ 決議の省略

開 催 日　平成 31 年 2 月 8 日
出 席 者　16 名（理事総数 16 名）
議　　案　平成 30 年度第 3 回（通算第 56 回）評議員会（決議の省略）の開催について

(5)第 5 回理事会（通算第 73 回）

開 催 日　平成 31 年 3 月 14 日
場　　所　アリストンホテル神戸
出 席 者　12 名（理事総数 17 名）
議　　案　2019 年度事業計画の承認に関する件
　　2019 年度収支予算の承認に関する件
　　平成 30 年度第 4 回（通算第 57 回）評議員会（決議の省略）の開催について

２．評議員会

(1)第 1 回評議員会（通算第 54 回）※ 決議の省略

開 催 日　5 月 7 日
出 席 者　15 名（評議員総数 15 名）
議　　案　理事の選任について
　　評議員の選任について

(2)第 2 回評議員会（通算第 55 回）

開 催 日　6 月 28 日
出 席 者　8 名（評議員総数 15 名）
議　　案　貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認に関する件
　　定款の変更について
　　評議員の選任に関する件
　　任期満了に伴う理事の選任に関する件

(3)第 3 回評議員会（通算第 56 回）※ 決議の省略

開 催 日　平成 31 年 2 月 8 日
出 席 者　15 名（評議員総数 15 名）
議　　案　理事の選任について

(4)第 4 回評議員会（通算第 57 回）※ 決議の省略

開 催 日　平成 31 年 3 月 14 日
出 席 者　15 名（評議員総数 15 名）
議　　案　評議員の選任について

３．企画委員会

開 催 日　平成 31 年 2 月 25 日
場　　所　アリストンホテル神戸
出 席 者　11 名
議　　案　平成 30 年度事業の進捗状況について
　　2019 年度事業計画（案）について

Ⅳ　事業実施状況

１．ファッション関連事業の実施

(1) 都市ブランド強化

① 旧居留地のブランド力を活用した「ファッション都市・神戸」の PR 事業

大丸神戸店を中心に、旧居留地一帯で展開された「VOGUE FASHION'S NIGHT OUT」（9 月 22 日）のブランド力を活用し、同イベントの神戸開催の PR を通じて効果的な都市ブランドの PR を図りました。

実施方法：市内中心部でのバナー掲示、JR 西日本・阪急・神戸市営地下鉄等の車内・駅構内広告表示、神戸発着定期就航フェリー船内ポスター掲示 等

② 神戸プレミアムナイトでのファッション産業・地場産業の PR 事業

30 代～40 代を中心とする神戸コレクション卒業世代をターゲットに開催された「神戸プレミアムナイト」（主催：(株)ぜんまい、9 月 21 日、於：KITANO CLUB sola）において、兵庫の酒ブースの設置や、地場産品を着こなしの中で紹介するファッションショー等を開催し、兵庫の地場産品の PR に努めました。

③ 神戸コレクション

©神戸コレクション制作委員会

神戸シューズや真珠、播州織、帽子などの認知度向上や販路拡大を目的として、これらをコーディネートしたブランド「KOBE❤HYOGO FAVORITES」を「神戸コレクション2018 AUTUMN/WINTER」（8 月 25 日、於：ワールド記念ホール）のステージや冊子等で紹介しました。

また、「神戸コレクション 2019 SPRING/SUMMER」（平成31年3月3日、於：ワールド記念ホール）では、人気スタイリストである小林ディスカス氏が、神戸の真珠、神戸シューズ、神戸のアパレルを使って、神戸の街並みに映える“KOBE スタイル”をコーディネートした LIFE STYLE STAGE を展開しました。

さらに、神戸の地場産業である真珠、灘の酒、神戸シューズ、スイーツを海外を含めた

より広範囲で効果的にPRするための多言語動画（日・英・繁体・簡体・韓）を制作するとともに、神戸コレクションの今後のあり方を含む、ファッション都市神戸の再定義のための調査を実施しました。

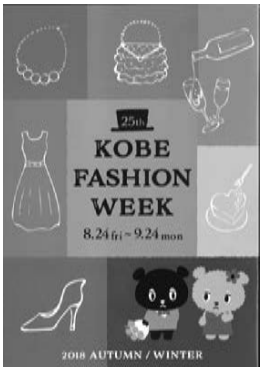
④ 2018 洋菓子フェスタ in Kobe（(一社)兵庫県洋菓子協会との共催）

「洋菓子のまち・神戸」を広く PR することで、洋菓子産業の振興に資することを目的とし、31 回目を迎える本年度は、「未来の神戸」をテーマに、工芸菓子の展示、デコレーションケーキコンテストを開催するとともに、阪神間の人気店舗が一堂に会した販売コーナーやイートインコーナー、有名パティシエによるケーキ教室、5 名の神戸マイスターによるケーキづくりパフォーマンスなど趣向を凝らした事業を実施することで、神戸の洋菓子をアピールしました。

開 催 日：　5 月 2 日～7 日
場　　所：　大丸神戸店
来 場 者：　約 50,000 名（6 日間推計）

⑤ 神戸ファッションウィーク

「神戸コレクション」開催の前後の期間中、地元企業や商業施設、行政機関等が一体となって集中的にファッション関連イベントを開催するとともに、ガイドブックやインターネットでイベント情報等を発信しました。



主　　催：神戸ファッションウィーク推進協議会（当協会/兵庫県/神戸市/神戸新聞社/地元企業で構成）
内　　容：〇神戸ファッションウィーク 2018 AUTUMN/WINTER（第 25 回）
　　開催期間： 8 月 24 日～9 月 24 日
　　〇神戸ファッションウィーク 2019 SPRING/SUMMER（第 26 回）
　　開催期間： 平成 31 年 3 月 1 日～10 日

⑥ 「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進

青や緑など神戸のイメージカラーのエッセンスをタータンチェック柄で表現した「神戸タータン」を神戸のイメージデザインとして活用する「神戸タータン協議会」（会員数：120）の活動を支援しました。

具体的には、服飾や雑貨、食品などの幅広い分野の商品（約 200 アイテム）の常設売場（新神戸駅、神戸ロフト、東急ハンズ三宮店）での販売や百貨店等の催事への

出展・販売、行政・関連団体での利用、メディアによるPR等に協力しました。

また、第87回東京インターナショナル・ギフト・ショー2019春（平成31年2月12日～15日、於：東京ビッグサイト）への出展を助成し、百貨店・量販店等のバイヤーに神戸タータンをアピールしました。

⑦ 新・真珠ブランド構築推進事業

神戸ルミナリエの開催に合わせ、「真珠の街・神戸」をアピールすることを目的に、神戸の真珠業界が連携・協力した「パールクリスマスツリー」の展示や真珠のオークション、アクセサリーつくり体験など、真珠にちなんだ多彩なイベント「’18 KOBE PEARL MUSEUM」（12月7日～16日、於：神戸パールミュージアム）の開催を支援しました。

⑧ 神戸国際フルートコンクール 継続開催に対する支援

4年に1回神戸で開催される「神戸国際フルートコンクール」の継続開催を支援すべく、平成29年1月に地元経済界を中心に設立された「神戸国際フルートコンクール応援実行委員会」に参画し（当協会小田会長：委員）、「GALAPARTY2018」（10月21日、於：神戸ポートピアホテル）の開催に協力しました。

(2) 販路開拓・消費拡大

① 地場産業総合振興事業

古くから受け継がれてきた地場産業や伝統的工芸品等、兵庫県内の生活文化産業の振興と活性化を図るため、大手流通業とのタイアップによる催事を開催し、これら産業・産品の認知向上や販路開拓を支援しました。

また、今年度は、新たにB to Bでの新事業展開や産地間連携、協業の可能性を求め、「ひょうごじばさんフェア」を開催しました。

ア 大手流通業とのタイアップによる地場産品のPR

ビジネスマッチングの円滑化を目的に、大手流通企業との連携のもと、当協会が商談の窓口となり、大型店の催事企画等に合わせた産地企業のビジネスチャンスを創出し、販路開拓・拡大の支援を行いました。

○イトーヨーカドー甲子園店

5月30日～6月3日、7月25日～29日：1社（和ろうそく）

6月9日～10日：1社（三木金物：週末刃研ぎ実演）

8月8日～12日：1社（和ろうそく：お盆シーズン企画）

平成31年1月26日～27日：4社（豊岡杞柳細工：体験ワークショップ、加古川靴下、三木金物）

○イトーヨーカドー加古川店

5月16日～21日、9月5日～10日：1社（ほうらく饅頭：地域イベント催事）

イ ひょうごじばさんフェア

「地場産業の挑戦」をテーマとして、県内地場産業のPRを行うことを目的に「ひょうごじばさんフェア」を「国際フロンティア産業メッセ」の会場内で開催しました。

地場産品 4 団体によるブース展示の他、産地若手クリエーターによるパネルディスカッションや神戸芸術工科大学の学生の企画・出演による産地間コラボレート作品のファッションショーを通じ、県内地場産業の魅力をアピールしました。

開 催 日： 9月6日～7日
場　　所： 神戸国際展示場2号館（「国際フロンティア産業メッセ」会場内）
内　　容： ○4団体によるパネル・製品展示
出 展 者： 日本ケミカルシューズ工業組合
兵庫県鞄工業組合
(公財)北播磨地場産業開発機構
兵庫県皮革産業協同組合連合会
○ファッションショー（9月6日）
○パネルディスカッション（9月7日）
パネラー： 経済産業省 製造産業局生活製品課長　杉浦 宏美 氏
日本ケミカルシューズ工業組合　新井 良和 氏
兵庫県鞄工業組合　宮下 栄司 氏
(公財)北播磨地場産業開発機構　橋本 裕司 氏
兵庫県皮革産業協同組合連合会　松本 智和 氏
コーディネーター：(株)ワークトゥギャザーロックトゥギャザー
代表取締役　前川 拓史 氏

ウ 第41回丹波焼陶器まつりへの出展

「第41回丹波焼陶器まつり」（10月19日～20日、於：陶の郷（篠山市））にて地場産品 3 業種（加古川靴下/ひょうご天然皮革/丹波布）の展示販売や制作実演・体験を行いました。

エ 兵庫県内の地場産地企業や団体への支援

兵庫県皮革産業協同組合連合会「兵庫県下地場産業交流会」事業では、金物、鞄、ケミカルシューズ関連組合との異業種交流を行っているが、今年度は三木金物工業組合との取り組みを開始、当協会がパイプ役として支援を行いました。

服飾専門学校デザイン学科学生のデザインを基に、昨年度より交流が進行している豊岡鞄も含め、三木金物、皮革の三業種が協力し、コラボレート企画商品（皮革×三木金物×豊岡かばん）を制作し、「ひょうご比較総合フェア 2018&たつの市皮革まつり」に参考出品・展示を行いました。

また、パリファッションウィークに合わせた展示会への同連合会出展を支援しました。

② 灘の酒と食フェスティバル in 神戸（灘五郷酒造組合との共催）

神戸の伝統的地場産業である灘五郷の「灘の酒」や神戸・兵庫の多彩な地場食品を広くアピールするため、誰でも参加できる屋外イベントを開催しました。

会場となった東遊園地の芝生を活用し、レジャーシートの配布でピクニック気分を演出するとともに、アトラクション（灘の酒造り唄、酒蔵バンド）で賑わいを呼び込み、灘の酒と地元食品のマッチングの良さをアピールしました。

開 催 日： 10 月 20 日
場　　所： 東遊園地芝生広場
出 展 者： 31 社（酒造会社 16 社・63 銘柄、食品会社 15 社）
来 場 者： 約 20,000 名

③ KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ

キッズファッション雑誌「ニコ☆プチ」とのタイアップによる、神戸のキッズアパレル企業のファッションショーやキッズモデルによるトークイベント、写真撮影会、ポップアップショップの展開といった消費拡大事業を実施しました。

本年度は、参加企業各社が一般公募にてブランドモデルを選考し、選考されたモデルが自らコーディネートしたスタイルを纏い、ステージを歩きました。

参加企業： (株)F･O･インターナショナル/(株)ベベ/(株)ワールド/(株)キムラタン/
(株)キッズ・ジョイ
掲載雑誌： ニコ☆プチ 4 月号（平成 31 年 2 月 22 日発売）

○リアルイベント
開 催 日： 平成 31 年 2 月 16 日・17 日
場　　所： 大丸神戸店
内　　容： 一般公募モデルによるファッションショー
ニコ☆プチモデルによるファッションショー
ニコ☆プチモデルによるトークショー
ニコ☆プチモデルとの写真撮影会 など

④ KFO クリエーターズ倶楽部

兵庫県内のクリエーターやデザイナー、セレクトショップ、素材や生産に携わる企業など、幅広い業種のネットワーク（会員数：118 社・名－平成 31 年 3 月 31 日現在）を使い、百貨店の催事への出展を下表の通り支援し、販売促進とブランド認知の強化を図りました。年間売上は、233 万円でした。

出展先	主な出展内容	催事回数	出展者数
松山三越	アクセサリー、真珠	2	4
伊勢丹浦和店	真珠	1	1
	計	3	5

(3) 人材育成・確保

① 第 45 回神戸ファッションコンテスト 2018

「ファッション都市・神戸」のアピールとファッションビジネス界の時代を担うクリエーターの育成を目的に、レディスウェアのデザインを全国から公募・審査し、特選受賞者 5 名に海外のファッション系大学・専門学校への留学資格を付与しました。

なお、応募者数の減少など内外の環境変化も踏まえ、当コンテストは今回の第 45 回をもって終了しました。

【一次審査】

応募総数 291 点（97 名）のデザイン画やポートフォリオなどを審査し、最終審査に臨む 15 名を選出しました（7 月 20 日、於：アリストンホテル神戸、非公開）。

【最終審査】

展示形式のプレゼンテーション審査、ショー形式のウォーキング審査により特選受賞者 5 名を選出しました（11 月 30 日～12 月 1 日、於：神戸ファッション美術館、一部公開）。

審査委員長： Asian European Consulting Company　社長　齋藤　統　氏
審 査 委 員： ファッションデザイナー　江角 泰俊　氏
(株)三越伊勢丹　バイヤー　寺澤 真理　氏

特別審査委員：パリ・クチュール組合学校　Gregory DROUIN　氏
エスモード・パリ　Christine WALTER-BONINI　氏
アカデミア・コストゥーメ・エ・モーダ　Adrien YAKIMOV ROBERTS　氏
ノッティンガム芸術大学　Gilly STAPLES　氏

特選受賞者：岡本 将宗（パリ・クチュール組合学校（フランス））
加藤 大地（エスモード・パリ（フランス））
江上 千晴（アカデミア・コストゥーメ・エ・モーダ（イタリア））
佐藤 百華（ノッティンガム芸術大学（イギリス））
原島 絵美（ノッティンガム芸術大学（イギリス））（　）内は、留学先

２．ファッション関連企業の交流

① 新・次世代の会

生活文化産業の次代を担う若手経営者を対象としたMBA手法による勉強会を計10回開催しました（会員制、会員数：18名－平成31年3月31日現在、コーディネーター：佐藤 善信 関西学院大学経営戦略研究科教授）。

本年度は、「神戸市とその周辺の地域創生」をテーマに、企業のケーススタディー、ケースメソッドなど、セミナー形式のディスカッションを通じて、日本のおもてなしの型と心、営業のユニークさなどを学びました。

② 講演会・セミナー

企業経営のヒントや生活文化産業に関する最新の情報を会員等に発信することを目的に、今年度は、2回の講演会・セミナーを開催しました。

○講演会「経営はなぜ今、“アート”を必要としているか」

開 催 日　平成31年1月31日
場　　所　神戸商工会議所
講　　師　(株)ライトパブリシティ
　　代表取締役社長　杉山 恒太郎 氏
参 加 者　54名

〇生活文化産業におけるデジタルツール活用セミナー

開 催 日　平成 31 年 3 月 12 日

場　　所　アリストンホテル神戸

内　　容　1.「生活製品における IoT 等のデジタルツールの活用による生活の質向上に関する研究会」報告の概要

経済産業省 製造産業局生活製品課企画官　　縄田 俊之 氏

2.機能素材 hitoe® の活用事例

日本電信電話(株) 研究企画部門サービスプロデュース担当 担当部長

吉橋 伸知 氏

参 加 者　19 名

３．情報の収集・発信

① 神戸ファッション産業規模調査

本調査は原則 3 年毎に実施するもので、平成 27 年度に続き 10 回目の実施となりました。

神戸・兵庫のファッション産業（衣食住遊に関する生活文化産業）のうち 11 業種について、2017 年度決算データをもとに「売上高」「企業数」「従業員数」などについて調査したほか、企業・団体などへのヒアリングをもとに、業界の動向や振興策、海外市場との関係、今後の展望などについても取りまとめ、平成 31 年 3 月に報告書を発刊しました。

② その他、情報の発信

ア KFO ニュースの発行

賛助会員に対して KFO ニュースを 7 回（Vol.111～117）発行し、当協会事業や行政・関連団体が主催する事業の案内等を行いました。

イ Web サイトの運営

インターネット上（ホームページ、フェイスブック、インスタグラム）に当協会の主催事業や関連イベントの告知、開催結果などを掲載することで、幅広い層への情報発信に努めました。

Homepage　http://www.kfo.or.jp/

Facebook　https://www.facebook.com/kfo.or.jp/

Instagram　https://www.instagram.com/kobefashionorganization/

４．後援・協力

(1) 後援

No.	開催日	事業名	主催者
1	4/1～5/26	第3回全国高校生ウェディングドレスデザイン画コンクール	(学)福冨学園 神戸ファッション専門学校
2	4/1～6/29	第21回全国高校生デザイン画コンクール	(学)福冨学園 神戸ファッション専門学校
3	4/27～29	078 kobe 2018	078実行委員会
4	6/3	第43回「くつっ子まつり(春)」	日本ケミカルシューズ工業組合
5	6/29～H31/2/2	2019 ファッションフェア ファッションデザインコンテスト	(学)福冨学園 神戸ファッション専門学校
6	6/30～H31/1/23	ファッションシューズコンテスト2019	日本ケミカルシューズ工業組合
※7	7/6	KOBE SAKE STYLE 七夕ナイト in SOLA	灘五郷酒造組合
8	7/14	神戸ファッション専門学校 作品発表会「KFI MOVE 2018」	(学)福冨学園 神戸ファッション専門学校
9	9/4	第21回シェフとの集い	神戸フランス料理研究会（神戸国際調理製菓専門学校）
10	9/29～30	アート・クラフトフェスティバル IN たんば 2018	アート・クラフトフェスティバル IN たんば実行委員会
11	9/15～11/11	スコットランドからの贈りもの タータン展	(株)神戸新聞社、神戸ファッション美術館
12	11/3	AFRICA meets KANSAI 2018	AFRICA meets KANSAI 2017実行委員会
13	11/23～12/24	GOOD DESIGN AWARD神戸展	グッドデザインアワード実行委員会
14	12/2	第44回「くつっ子まつり(秋)」	日本ケミカルシューズ工業組合
15	H30/1/29～30	播州織総合素材展 2019	(公財)北播磨地場産業開発機構
16	H31/3/16～17	Time Trip Cosmos with PINK FLOYD	タイムトリップ神戸実行委員会

※「KOBE SAKE STYLE 七夕ナイト in SOLA」は、当日悪天候のため、中止となりました。

(2) 協力

No.	開催日	事業名	主催者
1	6/1～H31/2/15	神戸セレクション2019	(公財)神戸市産業振興財団

正味財産増減計算書

平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	7,846,397	7,846,397	0
基本財産受取利息	7,846,397	7,846,397	0
受取賛助会費	12,050,000	12,700,000	△650,000
事業収益	4,798,899	5,755,999	△957,100
協賛金等収益	5,520,015	5,337,875	182,140
補助金等収益	13,820,000	11,567,368	2,252,632
補助金収益	13,820,000	11,567,368	2,252,632
受取負担金	48,064,592	49,885,713	△1,821,121
雑収益	41,016	43,501	△2,485
経常収益計	92,140,919	93,136,853	△995,934
(2)経常費用			
事業費	83,906,848	81,913,790	1,993,058
管理費	15,273,921	14,802,949	470,972
経常費用計	99,180,769	96,716,739	2,464,030
評価損益等調整前当期経常増減額	△7,039,850	△3,579,886	△3,459,964
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△7,039,850	△3,579,886	△3,459,964
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△7,039,850	△3,579,886	△3,459,964
一般正味財産期首残高	82,726,809	86,306,695	△3,579,886
一般正味財産期末残高	75,686,959	82,726,809	△7,039,850
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	△5,971,000	5,000,000	△10,971,000
基本財産評価損益	△5,971,000	5,000,000	△10,971,000
当期指定正味財産増減額	△5,971,500	5,000,000	△10,971,000
指定正味財産期首残高	625,162,849	620,162,849	5,000,000
指定正味財産期末残高	619,191,849	625,162,849	△5,971,000
Ⅲ 正味財産期末残高	694,878,808	707,889,658	△13,010,850

正味財産増減計算書内訳表

平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科　目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	0	0	7,846,397	0	7,846,397
基本財産受取利息	0	0	7,846,397	0	7,846,397
受取賛助会費	0	0	12,050,000	0	12,050,000
受取賛助会費（企業）	0	0	9,350,000	0	9,350,000
受取賛助会費（団体）	0	0	2,300,000	0	2,300,000
受取賛助会費（個人）	0	0	400,000	0	400,000
事業収益	3,547,735	1,251,164	0	0	4,798,899
神戸ﾌｧｯｼｮﾝｺﾝﾃｽﾄ事業収益	194,000	0	0	0	194,000
神戸ﾌｧｯｼｮﾝｳｨｰｸ事業収益	3,352,000	0	0	0	3,352,000
その他の事業収益（公 1）	1,735	0	0	0	1,735
ｸﾘｴｰﾀｰ支援事業収益	0	28,045	0	0	28,045
次世代の会事業収益	0	1,078,000	0	0	1,078,000
その他事業収益（他）	0	145,119	0	0	145,119
協賛金収益	5,520,015	0	0	0	5,520,015
補助金等収益	13,820,000	0	0	0	13,820,000
補助金収益	13,820,000	0	0	0	13,820,000
受取負担金	48,064,592	0	0	0	48,064,592
雑収益	0	2,000	39,016	0	41,016
経常収益計	70,952,342	1,253,164	19,935,413	0	92,140,919
(2)経常費用					
事業費	81,044,657	2,862,191	0	0	83,906,848
給料手当	2,753,775	0	0	0	2,753,775
臨時雇賃金	105,000	0	0	0	105,000
福利厚生費	435,766	0	0	0	435,766
会議費	237,288	55,353	0	0	292,641
旅費交通費	3,191,956	6,840	0	0	3,198,796
通信運搬費	421,543	20,292	0	0	441,835
消耗品費	646,839	5,832	0	0	652,671
印刷製本費	403,852	183,546	0	0	587,398
賃借料	611,386	209,304	0	0	820,690
保険料	10,130	0	0	0	10,130
諸謝金	224,548	611,370	0	0	835,918
租税公課	20,150	1,450	0	0	21,600
負担金	1,258,912	0	0	0	1,258,912
委託費	69,947,250	1,768,204	0	0	71,715,454
雑費	776,262	0	0	0	776,262

管理費	0	0	15,273,921	0	15,273,921
給料手当	0	0	5,288,042	0	5,288,042
退職給付	0	0	456,470	0	456,470
福利厚生費	0	0	1,319,399	0	1,319,399
会議費	0	0	46,544	0	46,544
旅費交通費	0	0	15,090	0	15,090
通信運搬費	0	0	101,740	0	101,740
消耗品費	0	0	286,569	0	286,569
図書費	0	0	48,444	0	48,444
印刷製本費	0	0	196,560	0	196,560
事務所費	0	0	4,191,264	0	4,191,264
賃借料	0	0	59,076	0	59,076
諸謝金	0	0	840,000	0	840,000
租税公課	0	0	305,900	0	305,900
諸会費	0	0	600,000	0	600,000
委託費	0	0	418,671	0	418,671
雑費	0	0	19,288	0	19,288
減価償却費	0	0	1,080,864	0	1,080,864
経常費用計	81,044,657	2,862,191	15,273,921	0	99,180,769
評価損益等調整前当期経常増減額	△10,092,315	△1,609,027	4,661,492	0	△7,039,850
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△10,092,315	△1,609,027	4,661,492	0	△7,039,850
2.経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△10,092,315	△1,609,027	4,661,492	0	△7,039,850
一般正味財産期首残高	△55,170,474	△2,822,558	140,719,841	0	82,726,809
一般正味財産期末残高	△65,262,789	△4,431,585	145,381,333	0	75,686,959
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	△5,971,000	0	0	0	△5,971,000
基本財産評価益	430,000	0	0	0	430,000
基本財産評価損	△6,401,000	0	0	0	△6,401,000
当期指定正味財産増減額	△5,971,000	0	0	0	△5,971,000
指定正味財産期首残高	625,162,849	0	0	0	625,162,849
指定正味財産期末残高	619,191,849	0	0	0	619,191,849
Ⅲ 正味財産期末残高	553,929,060	△4,431,585	145,381,333	0	694,878,808

貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

科　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
1. 流動資産			
現金	200,442	229,784	△29,342
普通預金			
三井住友銀行①	26,369,558	15,319,951	11,049,607
三井住友銀行②	5,384,675	14,236,733	△8,852,058
みなと銀行	7,739,944	7,096,491	643,453
神戸信用金庫	685,666	677,800	7,866
普通預金合計	40,179,843	37,330,975	2,848,868
定期預金			
神戸信用金庫	30,000,000	30,000,000	0
定期預金合計	30,000,000	30,000,000	0
未収金	3,116,000	5,398,000	△2,282,000
前払金	349,272	349,272	0
流動資産合計	73,845,557	73,308,031	537,526
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			
みなと銀行	50,000,000	50,000,000	0
定期預金合計	50,000,000	50,000,000	0
投資有価証券			
投資有価証券（指定）	545,626,000	551,597,000	△5,971,000
投資有価証券合計	545,626,000	551,597,000	△5,971,000
普通預金			
三井住友銀行	16,413,349	16,413,349	0
普通預金合計	16,413,349	16,413,349	0
基本財産合計	612,039,349	618,010,349	△5,971,000
(2) 特定資産			
特別積立財産			
定期預金			
三井住友銀行	40,000,000	40,000,000	0
定期預金合計	40,000,000	40,000,000	0
特別積立財産合計	40,000,000	40,000,000	0
特定資産合計	40,000,000	40,000,000	0

(3)その他固定資産			
什器備品	3,988,764	4,230,360	△241,596
電話加入権	374,920	374,920	0
保証金	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	4,443,684	4,685,280	△241,596
固定資産合計	656,483,033	662,695,629	△6,212,596
資産合計	730,328,590	736,003,660	△5,675,070
Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
未払金	21,938,890	13,762,446	8,176,444
前受金	0	1,300,000	△1,300,000
預り金	193,915	189,805	4,110
仮受金	1,846,847	1,607,791	239,056
流動負債合計	23,979,652	16,860,042	7,119,610
2.固定負債			
退職給付引当金	8,560,934	8,104,464	456,470
長期未払金	2,909,196	3,149,496	△240,300
固定負債合計	11,470,130	11,253,960	216,170
負債合計	35,449,782	28,114,002	7,335,780
Ⅲ 正味財産の部			
1.指定正味財産	619,191,849	625,162,849	△5,971,000
寄附金	619,191,849	625,162,849	△5,971,000
（うち基本財産への充当額）	(612,039,349)	(618,010,349)	(△5,971,000)
2.一般正味財産	75,686,959	82,726,809	△7,039,850
（うち特定資産への充当額）	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
正味財産合計	694,878,808	707,889,658	△13,010,850
負債及び正味財産合計	730,328,590	736,003,660	△5,675,070

貸借対照表内訳表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

科　目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全　体
Ⅰ資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	200, 442	0	200, 442
普通預金					
三井住友銀行①	0	0	26, 369, 558	0	26, 369, 558
三井住友銀行②	0	0	5, 384, 675	0	5, 384, 675
みなと銀行	0	0	7, 739, 944	0	7, 739, 944
神戸信用金庫	0	0	685, 666	0	685, 666
普通預金合計			40, 179, 843		40, 179, 843
定期預金					
神戸信用金庫	0	0	30, 000, 000	0	30, 000, 000
定期義金合計	0	0	30, 000, 000	0	30, 000, 000
未収金	3, 116, 000	0	0	0	3, 116, 000
前払金	0	0	349, 272	0	349, 272
流動資産合計	3, 116, 000	0	70, 729, 557	0	73, 845, 557
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金					
みなと銀行	50, 000, 000	0	0	0	50, 000, 000
定期預金合計	50, 000, 000	0	0	0	50, 000, 000
投資有価証券					
投資有価証券（指定）	545, 626, 000	0	0	0	545, 626, 000
投資有価証券合計	545, 626, 000	0	0	0	545, 626, 000
普通預金					
三井住友銀行	16, 413, 349	0	0	0	16, 413, 349
普通預金合計	16, 413, 349	0	0	0	16, 413, 349
基本財産合計	612, 039, 349	0	0	0	612, 039, 349
(2) 特定資産					
特別積立財産					
定期預金					
三井住友銀行	0	0	40, 000, 000	0	40, 000, 000
定期預金合計	0	0	40, 000, 000	0	40, 000, 000
特別積立財産合計	0	0	40, 000, 000	0	40, 000, 000
特定資産合計	0	0	40, 000, 000	0	40, 000, 000
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	3, 988, 764	0	3, 988, 764
電話加入権	0	0	374, 920	0	374, 920
保証金	0	0	80, 000	0	80, 000
その他固定資産合計	0	0	4, 443, 684	0	4, 443, 684
固定資産合計	612, 039, 349	0	44, 443, 694	0	656, 483, 033
資産合計	615, 155, 349	0	115, 173, 241	0	730, 328, 590

Ⅱ負債の部					
1. 流動負債					
未払金	19,211,681	199,625	2,527,584	0	21,938,890
預り金	0	0	193,915	0	193,915
仮受金	0	1,846,847	0	0	1,846,847
流動負債合計	19,211,681	2,046,472	2,721,499	0	23,979,652
2. 固定負債					
退職給付引当金	0	0	8,560,934	0	8,560,934
長期未払金	0	0	2,909,196	0	2,909,196
固定負債合計	0	0	11,470,130	0	11,470,130
負債合計	19,211,681	2,046,472	14,191,629	0	35,449,782
Ⅲ正味財産の部					
1. 指定正味財産	619,191,849	0	0	0	619,191,849
寄附金	619,191,849	0	0	0	619,191,849
（うち基本財産への充当額）	(612,039,349)	(0)	(0)	(0)	(612,039,349)
2. 一般正味財産	△65,262,789	△4,431,585	145,381,333	0	75,686,959
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(40,000,000)	(0)	(40,000,000)
正味財産合計	553,929,060	△4,431,585	145,381,333	0	694,878,808
負債及び正味財産合計	573,140,741	△2,385,113	159,572,962	0	730,328,590

財務諸表に対する注記

平成 30 年度

１．継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

２．重要な会計方針

（１）有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっております。

時価のないもの… 移動平均法による原価法によっております。

（２）固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

什器備品については、定額法によっております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっており、什器備品に含めております。

ただし、リース料総額が僅少なものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5 年）に基づき定額法によっております。

（３）引当金の計上基準

貸倒引当金…… 債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見積額を計上しております。

退職給付引当金… 職員の退職金の支出に備えるため、期末における協会都合要支給額から特定退職金共済積立額を控除した金額を計上しております。

（４）消費税などの会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

（５）税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

３．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

（単位：円）

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	66,413,349	389,000	389,000	66,413,349
投資有価証券	551,597,000	430,000	6,401,000	545,626,000
小　計	618,010,349	819,000	6,790,000	612,039,349
特定資産				
預金	40,000,000	－	－	40,000,000
小　計	40,000,000	－	－	40,000,000
合　計	658,010,349	819,000	6,790,000	652,039,349

４．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
預金	66,413,349	66,413,349	－	－
投資有価証券	545,626,000	545,626,000	－	－
小　計	612,039,349	612,039,349	－	－
特定資産				
預金	40,000,000	－	40,000,000	－
小　計	40,000,000	－	40,000,000	－
合　計	652,039,349	612,039,349	40,000,000	－

５．担保に供している資産

該当事項はありません。

６．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,505,408	1,516,644	3,988,764
電話加入権	374,920	－	374,920
保証金	80,000	－	80,000
合　計	5,966,808	1,523,124	4,443,684

７．債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

（単位：円）

科　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	3,116,000	0	3,116,000
合　計	3,116,000	0	3,116,000

８．保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

９．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

（単位：千円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	※
（補助金等）						
地場産業ブランド力強化促進事業	兵庫県	0	2,000	2,000	0	－
地場産業総合振興事業	兵庫県	0	2,400	2,400	0	－
ひょうごファッションイベント出展支援事業	兵庫県	0	7,420	7,420	0	－
県政150周年記念県民連携事業	兵庫県	0	500	500	0	－
中内力コンベンション振興財団	同左	0	1,500	1,500	0	－
合　計		0	13,820	13,820	0	－
（負担金）						
神戸ファッションフェスティバル	神戸市	0	16,418	16,418	0	－
神戸ファッションフェスティバル	神戸商工会議所	0	2,500	2,500	0	－
神戸ファッションウィーク	神戸市	0	26,647	26,647	0	－
灘の酒と食フェスティバル	灘五郷酒造組合	0	2,000	2,000	0	－
灘の酒と食フェスティバル	（注1）	0	500	500	0	－
合　計		0	48,065	48,065	0	－

※　貸借対照表上の記載区分

注１　兵庫県畜産共進会第100回記念大会実行委員会

１０．関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

１１．重要な後発事象

該当事項はありません。

１２．その他

（１）リース取引関係（リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース物件）

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

（単位：円）

	什器備品	その他	合　計
取得価額相当額	5,505,408	－	5,505,408
減価償却累計額相当額	1,516,644	－	1,516,644
期末残高相当額	3,988,764	－	3,988,764

② 未経過リース料期末残高相当額

（単位：円）

	1年以内	1年超	合　計
未経過リース料期末残高相当額	1,079,568	2,909,196	3,988,764

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

（単位：円）

支払リース料	1,080,864
減価償却費相当額	1,080,864

注）支払利息相当額については、重要性が乏しいので減価償却費相当額に含めております。

（２）退職給付関係

① 採用している退職給与制度の概要

当協会は退職給付一時金制度を採用しております。

② 退職給付債務及びその内訳

（単位：円）

退職給付債務	13,545,000
特定退職金共済積立額	4,984,066
(差引)未積立退職給付債務	8,560,934
退職給付引当金残高	8,560,934

② 退職給付費用に関する事項

（単位：円）

勤務費用	456,470
退職給付費用合計	456,470

附属明細書

平成 30 年度

１．基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の３「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」を参照してください。

２．引当金の明細

（単位：円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	8,104,464	456,470	－	－	8,560,934

財産目録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	200,442
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	26,369,558
		三井住友銀行神戸営業部		5,384,675
		みなと銀行三宮支店		7,739,944
		神戸信用金庫ﾎﾟｰﾄｱｲﾗﾝﾄﾞ支店		685,666
	定期預金	神戸信用金庫ﾎﾟｰﾄｱｲﾗﾝﾄﾞ支店	運転資金として	30,000,000
	未収金	事業収入、県他補助金未収額	事業収入、補助金収入	3,116,000
	前払金	翌事業年度事業にかかる前払金	事務所賃借料	349,272
			流動資産合計	73,845,557
(固定資産)				
基本財産	定期預金	みなと銀行三宮支店	運用益を管理運営の財源に供している	50,000,000
	投資有価証券	第 60 回・第 306 回利付国債他	運用益を管理運営の財源に供している	545,626,000
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	16,413,349
特定資産	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	40,000,000
その他固定資産	什器備品	神戸市中央区港島中町・什器一式	管理運営の用に供している	3,988,764
	電話加入権	電話加入権（8 本）	管理運営の用に供している	374,920
	保証金	タイムズ 24(株)	管理運営の用に供しているレンタカー支払保証金	80,000
			固定資産合計	656,483,033
			資産合計	730,328,590
(流動負債)				
	未払金	日本郵便他に対する未払額	郵税、事務用品、保守料、分担金等支払	21,938,890
	預り金	所得税、社会保険料他	源泉徴収税、健康保険等預り金	193,915
	仮受金	百貨店催事等の売上仮受金	神戸タータン等支援事業他	1,846,847
			流動負債合計	23,979,652
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	8,560,934
	長期未払金	什器備品に対するもの	リース債務	2,909,196
			固定負債合計	11,470,130
			負債合計	35,449,782
			正味財産	694,878,808

監　査　報　告　書

令和元年６月７日

公益財団法人神戸ファッション協会
　会　長　　小　田　倶　義　様

監　事　　森　田　成　敏　　㊞

監　事　　津　田　佳　久　　㊞

私たち監事は、公益財団法人神戸ファッション協会の平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度における理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条第 1 項（同法第 197 条において準用する第 99 条第 1 項）（並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 33 条第 2 項）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事および使用人などと意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事などからその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類などを閲覧し、同協会の事務所において業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告および附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などについて監査しました。

２．監査の結果

（１）事業報告などの監査結果

① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議およびその体制下の理事の職務の執行は相当であると認めます。

（２）計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などの監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などは、当協会の財産および損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以　上

独立監査人の監査報告書

令和元年 5 月 30 日

公益財団法人神戸ファッション協会
　会　長　　小 田 倶 義　殿

竹川公認会計士事務所

公認会計士　　竹 川 正 剛　　㊞

＜財務諸表監査＞
　私は、公益財団法人神戸ファッション協会の平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインⅠ－5（1）の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び注記並びに附属明細書について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任
　理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任
　私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。
　監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。
　私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見
　私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

＜財産目録に対する意見＞
　私は、公益財団法人神戸ファッション協会の平成 31 年 3 月 31 日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任
　理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任
　私の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見
　私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係
　公益財団法人神戸ファッション協会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上